

別紙

I . 事業評価総括表(令和6年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用地に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道維持補修事業 林道大朝鹿野線舗装工事	安芸太田町	29,505,300	28,110,000	

Ⅱ. 事業評価個表(令和6年度)

(単位：円)

番号	事業名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道維持補修事業 林道大朝鹿野線舗装工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町			
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字横川・小坂			
交付金事業の概要		「第2次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。林道大朝鹿野線は、町内唯一のスキー場につながっており、林道でありながら町民はもちろん観光客も多く利用している道路です。県道恐羅漢公園線が災害等で通行止めとなった場合にも迂回路となる重要な道路です。交通量が多いため、路面の劣化も早く、舗装が剥がれ路面に段差が発生しています。現在舗装状態が悪いため、このまま段差が大きくなると事故の危険が高まります。林道大朝鹿野線全線12,351mの内、特に緊急性の高い舗装工事及び区画線設置を施工します。 ・舗装工 L=1,497m A=10,632㎡ ・区画線 15cm 4,481m			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 第1項 快適な社会基盤が整うまちをつくります 1 日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 第2次安芸太田町長期総合計画後期計画（令和2年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 施策13 快適で安全な道路網をつくります 個別施策033 安全な道路網の整備・個別施策034 安全な道路網の維持・管理 本町の長期総合計画に位置づけている安全な道路網の整備により、年間を通じて安心して通行できる生活密着道路を良好に維持するとともに、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。			
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度 令和6年度	
事業期間の設定理由		単年度のため無			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度
	管理瑕疵による事故発生件数 0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により、道路の舗装工事1,497mが施工できました。次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的に実施し、管理瑕疵による事項発生件数0件を確認しました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	舗装工事の延長	活動実績	m	1,497		
		活動見込	m	1,497		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備考	
総事業費		29,505,300				
交付金充当額		28,110,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		28,110,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
林道舗装工事		一般競争入札		株式会社上殿建設（安芸太田町）		29,505,300
交付金事業の担当課室		建設課				
交付金事業の評価課室		総務課				